

造形通信

2023. 6月
NO.61
ひいらぎこども園

紫陽花の花が美しい季節になりました。梅雨の季節に入ってきました。雨降りの日が多くなってきますが、雨の日だからこそできることもありそうです。カラフルなレインコートを作って雨の日を心待ちにしているこども達もいます。また、水遊びが始まり、水しぶきを立てて戯れる姿もたくさん見られます。こども達の笑顔と歓声に囲まれ、これからやってくる夏を心待ちにしたいものです。



自分で作ったレインコートです。雨がふってもへっちゃらです。

雨を楽しむ!

水と遊ぶ

土と遊ぶ

豊かな感性を育む

思いっきり大胆に、水に触れ、土に触れる活動はこども達の心を開放し、喜びを爆発させます。広い広場で思いっきり水鉄砲をしたり、床やテーブルがびちゃびちゃになっても気にせず色水を作ったり、小さな川で思いっきり流れる水と遊んだり……。体全体で水の冷たさを感じ、土の感触を感じる活動はこども達の心を動かします。感受性の豊かなこの時期にこそたくさんの活動を体験してほしいです。



水鉄砲



最高の笑顔!

季節を感じて描く



年長児が三室戸寺の紫陽花を見に行きました。ピンク、白、淡い水色等一面に咲く、様々な種類の紫陽花の色を堪能しました。実際に自分の目で見て、匂って、その美しさを感じ取る経験は貴重なものです。次の日、お部屋では画用紙いっぱい色とりどりの紫陽花が画用紙の上に咲きました。自分の目で見る、匂う、触れる、聴く等体全体で感じることは大切なことです。



色水作り



流れる水で遊ぶ!



泥にまみれて遊ぶ!